

## テクトロニクス、短距離／長距離用 100/400G 光ネットワーク・ テスト・ソリューションを発表

光ネットワーク・コンポーネント、および次世代コヒーレント変調フォーマットの両方のテスト機能を強化

テクトロニクス(代表取締役 米山 不器)は、本日、短距離、長距離の両方の 100G 光ネットワーク・テストを強化したことを発表します。新製品 80C15 型 32GHz マルチモード光サンプリング・モジュールと [OM5110 型](#) 46GBaud マルチフォーマット光トランスミッタは、9月23～26日にロンドンで開催される [European Conference on Optical Communications](#) の展示会で発表されます。今回の新製品発表により、光半導体コンポーネント、ネットワーク・エレメント／システム、および次世代光ファイバ・ネットワークで使用されるコヒーレント変調フォーマットのテスト機能が強化されます。

今回の発表は、光ネットワークの設計と製造マーケットのダイナミクスの変化を反映したものです。高速光ネットワークは短距離のデータ・センタ・アプリケーションでの利用が増加しており、100Gbps (4×25) Ethernet システムでのマルチモード、850/1310nm 信号を解析するテスト機器が望まれています。長距離のアプリケーションではコヒーレント変調技術に移行しつつあり、光ファイバの帯域を最大限に利用できるため、PM-QPSK や、PM-16QAM などのフォーマットを使用して、高い性能と低ビット・エラー・レートを実証するためのテスト・システムのニーズが生まれています。

テクトロニクス、パフォーマンス・オシロスコープ、ジェネラル・マネージャのブライアン・ライク(Brian Reich)は、次のように述べています。「80C15 型の発表により、テクトロニクスは研究室／製造環境の両方で使用できる、非常に正確なマルチモード短距離テスト・ソリューションの市場ニーズにお応えします。また、既存の光ファイバによる高効率の長距離伝送という強い要求に対しては、OM5110 型などの計測器グレードの光トランスミッタにより、研究／設計エンジニアはコヒーレント光変調の各種方式について深い洞察を可能にします」

## 光短距離テスト

新製品 32GHz [80C15 型マルチモード光サンプリング・モジュール](#)は[DSA8300 型サンプリング・オシロスコープ](#)との組み合わせにより 850/1310nm、マルチモード信号の高忠実度アキュイジションを可能にします。周波数応答が厳格に制御されているため、22~32GHz のすべての短距離規格の自動コンプライアンス・テストにおいて、優れた再現性を実現しています。

DSA8300 型と 80C15 型マルチモード光サンプリング・モジュールは、100fs rms 以下の電気／光ジッタ測定において、超低レベルの機器ノイズと優れた位相ノイズ性能を実現しました。短距離アプリケーションで使用される、低電力信号の正確な測定に必要なテスト・マージンも確保できます。さらに、規格固有のヒット・レシオをベースとした、マスク・マージンを含んだマスク・テストもサポートしています。

## 長距離光ネットワーク・テスト

長距離の光研究／開発アプリケーションでは、[OM5110 型](#)モジュールを使用することで、変調器と RF アンプの完全自動およびマニュアルによるバイアス・コントロールにより、BPSK、PM-QPSK、PM-16QAM などの代表的なフォーマットを最高 46GBaud で変調し、優れた設定機能と使いやすさを実現します。OM5110 型の発表により、テクトロニクスは信号出力から変調、信号取込み、解析までの優れたコヒーレント光テスト・システムを提供する、唯一のテスト／計測器メーカーとなります。

OM5110 型は C バンドまたは L バンドのレーザを内蔵し、外部レーザもサポートします。自動バイアス制御により、変調器のすばやいセットアップと優れた操作性が得られる一方、マニュアルによるバイアス制御では特定のテスト条件によるすべてのバイアス電圧を設定することができます。付属のソフトウェアにより、Ethernet 経由でレーザ・パワー、バイアス制御など、すべての動作パラメータを制御することができます。

OM5110 型と、業界最速の AWG70001A 型 50GS/s 任意波形ジェネレータを組み合わせることにより、高効率のコヒーレント変調フォーマットの設計に理想的な、コヒーレント光信号出力システムが構築できます。さらに、OM4106D 型コヒーレント光信号アナライザと DPO73304DX 型デジタル・フォスファ・オシロスコープを使用することで、エンド・ツー・エンドの優れたコヒーレント光テスト・システムが構築できます。

## 予定価格

80C15 型	32GHz マルチモード光サンプリング・モジュール	650 万円(税抜)より
OM5110 型	46GBaud マルチフォーマット光トランスミッタ	1,330 万円(税抜)より

## テクトロニクスについて

テクトロニクスは、計測およびモニタリング機器メーカーとして、世界の通信、コンピュータ、半導体、デジタル家電、放送、自動車業界向けに計測ソリューションを提供しています。65年以上にわたる信頼と実績に基づき、お客様が、世界規模の次世代通信技術や先端技術の開発、設計、構築、ならびに管理をより良く行えるよう支援しています。米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、現在世界22カ国で事業を展開し、優れたサービスとサポートを提供しています。詳しくはウェブ・サイト([www.tektronix.com/ja](http://www.tektronix.com/ja))をご覧ください。

## テクトロニクスの最新情報はこちらから

Twitter ([@tektronix\\_jp](https://twitter.com/tektronix_jp))

Facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

## お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL <http://www.tektronix.com/ja>

報道関係者からのお問い合わせ先  
テクトロニクス 広報室 瀬戸  
電話:03(6714)3097 Fax:03(6714)3667  
Email: [seto.atsuko@tektronix.com](mailto:seto.atsuko@tektronix.com)

Tektronix、テクトロニクスは Tektronix, Inc.の登録商標です。本文に記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。